

レジメン名

ALL-Blinatumomab (45kg 未満) 【寛解導入療法 1 サイクル目】 3 日-4 日法

1. 適応疾患：再発・難治 B 細胞性急性リンパ性白血病

2. 投与量と投与スケジュール

薬剤名	投与スケジュール						
投与方法・投与量（day）	1	2	3	4	5	6	7
Blinatumomab（ヒールサイト） 15μg/m ² /3 日持続静注 （max27μg/body/3 日持続静注）	●	→	→				
Blinatumomab（ヒールサイト） 20μg/m ² /4 日持続静注 （max36μg/body/4 日持続静注）				●	→	→	→

薬剤名	投与スケジュール											
	＊(7 日単位で下記を反復)							＊	＊	Blina 休薬		
投与方法・投与量（day）	8	9	10	11	12	13	14	Day 15~21	Day 22~28	29	...	42
Blinatumomab（ヒールサイト） 45μg/m ² /3 日持続静注 （max84μg/body/3 日持続静注）	●	→	→									
Blinatumomab（ヒールサイト） 60μg/m ² /4 日持続静注 （max112μg/body/4 日持続静注）				●	→	→	→					

〈投与方法〉6 週を 1 コース。在宅で使用可能な携帯型輸液ポンプを用いて行う。

(寛解導入療法 2 コース→地固め療法 最大 3 コース→維持療法 最大 4 コース)

投与中断期間が 7 日を超えた場合は新たなサイクルとして投与する。

投与中断期間が 14 日を超えた場合は投与を中止する。

開始後・増量後の数日間には有害事象リスクが高いため入院で行う。

有害事象や患者のポンプ取り扱いの面が問題ないことを確認して外来に移行する。

〈評価方法〉血液検査、骨髄検査

〈上限クール〉1 クール

Day1,8

投与順	薬剤名と投与量	投与方法	ペース
①	デキササート 生食 16.5mg 100mL	点滴	30 分

Day1～3

投与順	薬剤名と投与量	投与方法	ペース
①	ビーリンサイト(15 $\mu\text{g}/\text{m}^2$) _____ μg 生食 270mL※ 蒸留水(溶解用) 20mL (1V/Aq 3mL で溶解し、_____ mL を使用) ※抜き取り量は別紙の確認表にて確認 (輸液安定化液 5.5mL) 合計 _____ mL 携帯型輸液ポンプ用バッグに充填	持続静注	72 時間 (3.3mL/h) 残りは廃棄

Day4～7

投与順	薬剤名と投与量	投与方法	ペース
①	ビーリンサイト(20 $\mu\text{g}/\text{m}^2$) _____ μg 生食 270mL※ 蒸留水(溶解用) 20mL (1V/Aq 3mL で溶解し、_____ mL を使用) ※抜き取り量は別紙の確認表にて確認 (輸液安定化液 5.5mL) 合計 _____ mL 携帯型輸液ポンプ用バッグに充填	持続静注	96 時間 (2.5mL/h) 残りは廃棄

Day8～10, 15～17, 22～24

投与順	薬剤名と投与量	投与方法	ペース
①	ビーリンサイト(45 $\mu\text{g}/\text{m}^2$) _____ μg 生食 270mL※ 蒸留水(溶解用) 20mL (1V/Aq 3mL で溶解し、_____ mL を使用) ※抜き取り量は別紙の確認表にて確認 (輸液安定化液 5.5mL) 合計 _____ mL 携帯型輸液ポンプ用バッグに充填	持続静注	72 時間 (3.3mL/h) 残りは廃棄

3